

**2024 年度 産総研イノベーションスクール
イノベーション人材育成コース 第 18 期 スクール生募集
募集要項**

2024年度 産総研イノベーションスクール

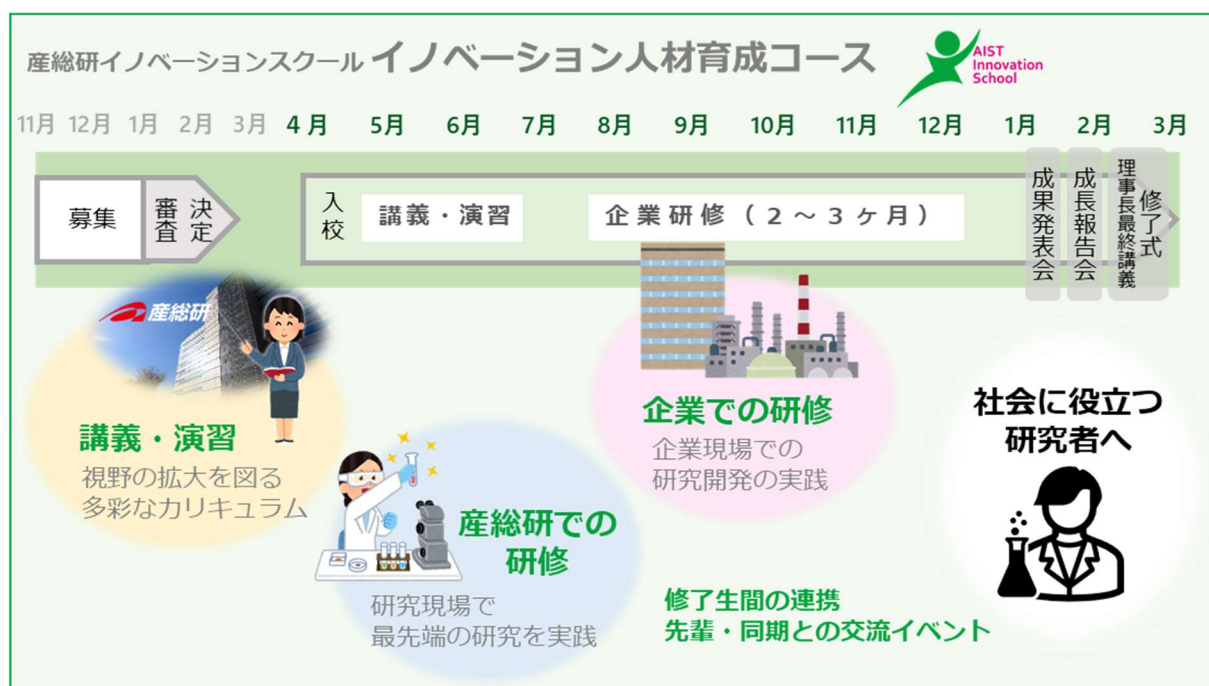
イノベーション人材育成コース（産総研特別研究員） 第18期 スクール生募集

2023年11月1日

産総研イノベーションスクール「イノベーション人材育成コース」は、博士号取得者を対象に、専門分野についての深い知見を有しつつ、より広い視野を持ち、豊かな創造性や協調性を有する若手研究者の育成を目的としています。

毎年度4月に開校する「イノベーション人材育成コース」は、国内民間企業や大学、公的研究機関等でのイノベーション創出に意欲のある若手研究者を対象とした1年間のキャリア支援・人材育成コースです。独自の講義・演習プログラム、民間企業での研修、および産総研受入責任者の指導の下での研究活動等を通じて、研究能力の向上に加え、イノベーション創出に貢献できる能力の修得を支援します。更に、スクール生同士やスクール修了生との交流やイベントを通じて、将来に役立つ幅広い人的ネットワークを育みます。

皆様の積極的なご応募をお待ちしています。



1) カリキュラム

○講義・演習および行事予定（必修科目）

・2024年4月15日～19日：開校式（内一日）

講義・演習

・2024年5月20日～24日：講義・演習

・2024年6月17日～21日 //

（計15日間程度、内容は別紙を参照のこと）

・2025年1月下旬

：外部成果発表（SATテクノロジー・ショーケースを想定）

・2025年3月上旬

：成長報告会、修了式

※修了要件：全ての必修科目（講義・演習・行事）に参加すること

※その他、選択科目開催の可能性あり（外部研究機関見学等）

※会場：主に産総研つくばセンター・つくば中央地区

※講義等は基本的に日本語で行われる

○企業研修

民間企業での研修を実施（2～3ヶ月）

○産総研での研究活動

スクール在籍期間中、産総研受入責任者の研究拠点において実施

2) 応募要件

・博士の学位を有すること、ただし雇用開始日までに取得見込みであれば応募可

・雇用開始日において博士号取得後7年以内であること、産総研特別研究員としての雇用歴が4年未満であること

・産総研受入責任者と研究テーマについて合意していること

※受入責任者や研究テーマの探し方などでお困りの場合は、事務局がお手伝いしますので12月15日（金）までにお問い合わせください。期限までにお問い合わせがない場合は事務局のお手伝いはできませんのでご注意ください。

・民間企業等におけるイノベーション創出に意欲があること

・原則として全ての講義・演習および行事（選択科目は除く）に参加できること

但し、次のいずれかに該当する者を除く

・成年被後見人、被保佐人及び被補助人

・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその刑の執行を受けることがなくなるまでの者

・別途、産総研受入責任者が外部人材事前登録手続きを行う必要があり、応募者は必要書類の提出への協力が必要

3) 採用予定人数

20名程度（参考：過去の合格者数 2021年度15名、2022年度13名、2023年度21名）

4) 雇用条件

・身分：産総研特別研究員（第一号契約職員）

・給与：時給制 2,200円

・雇用期間：1年間（2024年4月1日～2025年3月31日）

- ・勤務時間 : 週5日勤務、フレックスタイム制
- ・休日等 : 完全週休2日制(土・日)、祝日、夏季休暇、年末年始
- ・待遇 : 当所規程により有給休暇制度、通勤手当制度有り、社会保険完備
- ・勤務場所 : 受入責任者の所属する産総研内研究拠点

5) 提出書類

- ① 履歴書
- ② 自己アピール票
- ③ 業績リスト
- ④ 誓約書
- ⑤ 肖像、個人情報及び著作物使用同意書 (運営目的へは同意が必須です)
- ⑥ 博士号取得を証明する書類(学位記の写し等)もしくは取得予定証明書の写し
- ⑦ 産総研受入責任者の確認書(面接時までの提出で可)

学位未取得の場合には、必ず学位取得予定証明書またはそれに代わる書類を提出すること

参考)

産総研受入責任者が行う外部人材事前登録には以下の書類が必要

- ・特定類型該当性に関する申告書
- ・履歴書

6) 応募

- ・下記応募サイトより応募すること

https://unit.aist.go.jp/innhr/inn-s/PD_course/entry.html

6-2) 応募書類提出

- ・別途メールで連絡する提出方法に従って応募書類を提出すること
- ・書類①～③については、Word形式で纏めた上で提出すること(使用言語:日本語)
- ・書類④、⑤、及び⑦に署名(書類⑥は入手)の上、書類④～⑦をPDFフォーマットで纏めた上で提出すること(使用言語:日本語)
- ・なお、書類⑦についてのみ面接時までに産総研で認められた方法で提出することも可とする
- ・応募書類はイノベーションスクールの運営等に必要範囲内でのみ利用させて頂き、応募者の同意なく他の目的で利用致しません
- ・応募書類は返却しません、事務局で処分いたします。

7) 応募、応募書類提出期限

応募: 2024年1月5日(金) 14:00 締切

応募書類提出: 2024年1月9日(火) 14:00 締切

8) 選考方法・スケジュール(一部予定)

- (1) 書類審査(通知日) : 2024年1月中旬

(2) 面接試験（実施期間）：2024 年 1 月中旬～下旬 （オンライン形式で実施）

- ・ 自己アピール（5 分）および質疑（15 分）、自己アピールの際は資料の持込可
- ・ 産総研受入責任者は原則同席

(3) 合格通知（通知日）：2024 年 1 月下旬以降決まり次第

9) 問い合わせ先

イノベーションスクール採用窓口： school-saiyou-ml@aist.go.jp

応募案内ホームページ：<https://unit.aist.go.jp/innhr/inn-s/index.html>

[別紙] イノベーション人材育成コース カリキュラム (2023年度例)

主な講義・演習

人間力を磨く	
マナーコミュニケーション研修	ビジネスを円滑に進める上で必要である各種作法を、実践形式で学ぶ。
プレゼン塾	異分野コミュニケーションに必要なプレゼンテーション方法について学び、自身の発表について講評を受ける。
コーチングとその活用法	持続的な学びとその定着化のためのコーチングのスキルと異分野間での連携力を高めるためのスキルを身に着ける。
キャリア開発演習	自己診断テストから自身の性格やキャリア形成に必要な事柄を客観的に把握し、今後の職業選択のための指針を得る。
研究者倫理	研究者が守るべき規範や研究不正行為の事例について学び、研究者が一般社会の中で置かれた立場と役割を理解する。
連携力を学ぶ	
企業・業界を知るために	国内企業・業界の構造や特徴を理解し、就職先調査のための重要ポイントを学び、今後の職業選択のための指針を得る。
博士人材のキャリアデザイン	民間企業が博士研究員に求める資質について理解し、今後の就業先選択の際の指針とする。
企業が期待する博士人材	様々な立場の企業から、企業の概要、研究開発状況、職場環境、博士研究員に求められる資質等を学ぶ。
イノベティブなプロジェクトの作り方	多様な人々と対話・協働しながらプロジェクト化していく方法をグループワーク形式で体感的に学ぶ。
スクール生交流会	分野・大学・年次の異なるスクール生同士で、テーマを決めて交流し、今後の研究生生活に役立つ繋がりを形成する。
研究力を育む	
産学連携によるイノベーションの創出 理系人材の活躍に向けて	博士研究者に必要とされる考える力・創造力について、それらは何なのか、どのように鍛えられるのかを学ぶ。
知的財産と研究	研究成果（研究財産）に関して、特に特許を中心にその基本的な役割、我が国の特許出願状況、出願までの流れを学ぶ。
ベンチャー企業における研究開発の事業化	研究成果を事業化し起業すること、およびその道のりについて、実際にベンチャー企業を設立した講師から学ぶ。
データサイエンス講習	データサイエンスの基礎を学ぶとともに、元となる統計解析の基礎について Excel を用いた演習形式で学習する。
産総研の研究紹介	産総研を代表する研究や、産総研第5期中長期計画の重点化項目として掲げる研究について紹介する。(数件)

行事 開講式、修了生とのオンライン交流会、スクール同期生同士のオンライン交流会、外部研究成果発表会 (SAT テクノロジー・ショーケース)、成長報告会、修了式 (及び理事長最終講義)

①履歴書

ふりがな			性別		写真貼付け ・3カ月以内に撮影したもの ・正面、無帽、無背景であること
氏名					
生年月日	(西暦) 年 月 日生(満才)2024年4月1日時点	国籍			
現住所	(現住所) 〒 (電話) (携帯電話) (連絡先) 〒 (電話)				
Email	(PCのみ)				
学歴 (学科・専攻 まで記入) 行不足の場合 備考または別 紙(様式自由)	(高校)	(西暦) 年 月 入学	(西暦) 年 月 卒業		
	(大学)	(西暦) 年 月 入学	(西暦) 年 月 卒, 卒見, 中退		
	(大学・大学院等)	(西暦) 年 月 入学	(西暦) 年 月 卒・修, 卒・修見, 中退		
	(大学・大学院等)	(西暦) 年 月 入学	(西暦) 年 月 卒・修, 卒・修見, 中退		
職歴 その他 行不足の場合 備考または別 紙(様式自由)	期 間	勤務先・所属・職名			
	(西暦) 年 月 ~ 年 月				
	※産総研での勤務歴がある場合はすべて記入のこと。記入漏れがあった場合には合格が取り消される可能性があります。 例: 産総研〇〇研究センター第二号契約職員(テクニカルスタッフ)				
これまでに取 り組んだ研 究テーマ					
主な専門 分野	(キーワード5つ程度)				
資格免許	(日本語能力資格等を含む)	賞罰			
趣味娯楽	健康状況				
配偶者	有・無(扶養義務有・無) ※記載は任意です	扶養親族 (配偶者除く)	子 人 / その他 人	※記載は任意です	
備考	(取得学位等:見込みを含む)				

Word形式のまま送付のこと。枠の高さを適宜調整し、1ページに収めること。

② 自己アピール票

枠の高さを適宜調整し、
2 ページ程度に収めること。

フリガナ:

氏名:

1. 今までの研究内容および成果 (図面・グラフ等の利用可)

2. 産総研イノベーション人材育成コースへの志望動機、将来ビジョン等

(企業研修の希望業種・研修先があれば志望動機・将来ビジョンと関連付けて記載のこと。産総研で実施予定(含希望)の研究内容も記載可。図面・グラフ等の利用可。)

Word形式のまま送付のこと。

③業績リスト

これまでに発表した論文、著書、産業財産権、招待講演等を現在から順に発表年次を過去にさかのぼり記入のこと。学術誌へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限る。例えば発表論文の場合、論文名、著者名、掲載誌名、巻、最初の頁、発表年(西暦)査読の有無について記入のこと。応募者には下線を付すこと。

1. 誌上発表

- 1)
- 2)
- 3)
- ...

2. 招待・依頼講演

- 1)
- 2)
- 3)
- ...

3. 口頭発表・ポスター発表(登壇のみ)

- 1)
- 2)
- 3)
- ...

4. 受賞・表彰等

- 1)
- 2)
- 3)
- ...

5. その他(特許、解説、著書、刊行物、調査報告等)

- 1)
- 2)
- 3)
- ...

Word 形式のまま送付のこと。枠の高さを適宜調整して良い。

④誓約書

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
イノベーション人材部長 宮崎 歴 殿

私は、国立研究開発法人産業技術総合研究所イノベーションスクールが開校する2024年度イノベーション人材育成コースへ応募するに当たり、下記のことを誓約致します。

1. 健康上など特段の理由のない限り、講義・演習、産総研での研究、企業研修およびイノベーションスクールが指定する行事（開校式、一般公開、外部成果報告会、修了式、成長報告会等）に参加いたします。修了後も事務局の行う就業状況調査等に協力いたします。
2. その他、イノベーションスクールの指示若しくは指導又は決定に従います。
3. 募集要項「2）応募要件」に記載された応募要件をすべて満たしています。また、除外事項に該当しません。

日付： 年 月 日

氏名(署名)： _____

⑤ 肖像、個人情報及び著作物使用同意書

産総研イノベーションスクール（以下「スクール」といいます。）では、研修・行事、連絡、実績報告等スクールの運営を適切に行うため、選考・手続過程で取得した皆さまの個人情報（氏名・ふりがな・所属等）を、スクール事務局及び産総研関係部署が使用するだけでなく、外部講師、他のスクール生・その指導担当者等に示すことが必要となります。

また、スクールの行う研修・行事の様子を広く一般の方々にお知らせし、スクールへの理解を深めていただくために、公式ホームページ・SNS、パンフレット、チラシ、メールニュースといった媒体により広報活動を行っており、皆さまの肖像（個人を特定できる写真・動画）、個人情報（氏名・ふりがな・所属）及び著作物（スクールの広報活動への使用を目的とした原稿等）をこれらの媒体に載せていくことがあります。

つきましては、使用目的、方法及び範囲（注1）をご理解のうえ、「肖像、個人情報及び著作物使用同意書」をご提出いただきたく何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

肖像、個人情報及び著作物使用同意書			
産総研イノベーション人材部長 殿			
私の肖像、個人情報及び著作物の使用に係る同意に関しては、以下の通りです。			
	同意する	同意しない	下記項目について、左の「同意」欄のいずれかにチェックをお願いいたします
運 営 目 的			選考・手続過程で取得した個人情報 運営のためにスクール事務局及び産総研関係部署が使用するほか、研修・行事に関連して、氏名・ふりがな・所属、産総研個人ID、専門分野、メールアドレス・写真を他のスクール生・その指導担当者、外部講師・その所属機関その他の者に示すこと
広 報 目 的			肖像（注2） 写真、動画（個人を特定できるもの）
			氏名・ふりがな
			所属 所属ユニットおよび大学・研究科・専攻・課程の名称 スクールの在籍期・在籍年度
			著作物（注3） 広報目的でスクールに提出・提供する原稿等
<p>本同意書提出後に、掲載、使用・提供について削除や留保したいとご希望がある場合は、スクール事務局までご連絡ください。但し、印刷物（紙媒体）となっているときには、直ちに応じられないことがありますのでご了承ください。</p> <p>〔連絡先〕 産総研イノベーションスクール事務局 E-mail: school-saiyou-ml@aist.go.jp</p> <p>（注1）スクール事務局が、スクールの運営及び広報目的で、スクール事務局の認める媒体により地域や期間の制限なく無償で、肖像・個人情報・著作物を使用・第三者に提供することの同意となります。目的外で使用・提供する場合には、別途、同意をいただくものとします。</p> <p>（注2）スクールの研修・行事中にスクール事務局又はスクール事務局の認める者が撮影した写真・動画を使用・編集することの同意となります。</p> <p>（注3）全ての著作権（著作権法第21条から第28条までの権利）をスクール事務局に移転することの同意となります。著作者人格権（著作権法第18条から第20条までの権利）は不行使とさせていただきます。</p>			
氏名（署名）： _____ 日付： _____ 年 _____ 月 _____ 日			
所属： _____			

⑦産総研受入責任者の確認書

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
イノベーション人材部長 宮崎 歴 殿

1. 応募者への支援及び指導等について

下記の者の、国立研究開発法人産業技術総合研究所イノベーションスクールが実施するイノベーション人材育成コースへの応募及び審査手続きが円滑に進むよう支援いたします。

また、同コースの講義・演習、産総研での研究、企業研修およびイノベーションスクールが指定する行事（開校式、一般公開、外部成果報告会、修了式、成長報告会等）参加への指導等をいたします。

2. 応募に関する所属ユニット長の承認とユニット内での情報共有について

下記の者の応募及びイノベーション人材育成コース生として認められた場合の採用について、私が所属するユニット長の事前承認と事務手続きに必要なユニット内での情報共有を終了しています。

また下記の者の、外部人材受入手続きは、イノベーションスクールで行う面接審査までに終了いたします。

記

応募者氏名:

日付: 年 月 日

ユニット名:

受入責任者氏名(署名):